

事業番号	13 01 02	事業改善シート (29年度実施事業分)	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	水道事業(末端給水事業)	部局	企業局	課・室	水道事業課	
		実施期間	S38 ~	E-mail	kigyo@pref.nagano.lg.jp	
しあわせ信州創造プラン(総合5か年計画)						
プロジェクト	4-1 地域防災力の向上 5 災害に強い建物・道路等の整備 5-2 快適で暮らしやすいまちづくり 3 ゆとりある住環境の形成					

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	基幹施設・基幹管路の耐震化や有収率向上対策の拡充、「安心の蛇口」の整備など、経営戦略で定める各種施策について、着実に、スピード感を持って取り組むとともに、水道事業の新たな役割を見据えた先導的な地域貢献や、危機管理体制の強化等に取り組む。	29年度決算額	6,694,249 千円
		職員数	45.00 人

目指す姿	<p>○「長野県公営企業経営戦略」(平成28年2月策定)に基づき、安全・安心、そして安定的な水道水の供給体制の礎を築く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化対策、耐震化の推進 ・有収率向上対策の推進(音圧ロガー漏水監視機器の整備、技術職員によるワーキンググループの設置) ・関係市町との「災害時連携協定」の締結及び合同訓練の強化 ・「安心の蛇口」の前倒し整備 <p>(※熊本地震の状況等を踏まえ、平成29年度整備1か所→3か所に前倒し、H37年度までの整備目標11か所→20か所に倍増)</p> <p>○さらに、「先導的な地域貢献」及び「危機管理体制の強化」に積極的に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天龍村の簡易水道に係る代替執行、水道メーターを活用した一人暮らし高齢者の見守りシステム実証実験に着手 ・本庁に「危機管理対策推進員(県警OB)」、現地機関に技術職の次長(危機管理担当)を配置 <p>(主な実施内容: 老朽化対策、耐震化、有収率向上対策、「災害時応援協定(仮称)」の締結、「安心の蛇口」整備、先導的な地域貢献の推進、危機管理体制の強化 など)</p>
------	--

区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	30年度	指標及びその達成状況					
					No	成果指標	27年度末	28年度末	29年度	
予算額	前年度繰越	425,726	486,153	459,719	571,989					
	当初予算	6,965,107	7,005,717	7,276,070	7,210,704					
	補正予算	38,250	-26,963	-24,422						
	合計(A)	7,429,083	7,464,907	7,711,367	7,782,693					
Aの財源	料金収入	3,512,604	3,541,712	3,542,815	3,547,395					
	企業債	1,609,300	1,732,100	1,671,200	1,769,800					
	その他(積立金等)	2,307,179	2,191,095	2,497,352	2,465,498					
決算額(B)	6,733,635	6,735,552	6,694,249							
概算人件費	職員数(人)	46.00	46.00	45.00	45.00					
	概算人件費	-	-	-	-					
概算事業費	6,733,635	6,735,552	6,694,249	7,782,693						
①	経常収支比率 (%)	114.7	117.1	103.8	116.2	達成				
②	損益(千円)	499,997	578,489	138,416	541,770	達成				
③	有収率 (%)	89.5	89.0	89.8	89.1	未達成				
④	基幹施設の耐震化着手(うち下段完了)(箇所、累計)	8(4)	10(9)	15(9)	15(10)	達成				
⑤	基幹管路の耐震適合率(%)	84.9	86.3	87.0	87.0	達成				
⑥	重要給水施設に至る管路の耐震適合率 (%)	71.3	71.9	73.8	73.8	達成				
⑦	「安心の蛇口」の整備数(箇所、累計)	1	2	5	5	達成				

成果指標設定理由	<p>「長野県公営企業経営戦略」(平成28年2月策定)に基づく指標</p> <p>①②財政計画に基づき経常収支比率100%以上を維持し利益を確保</p> <p>③経営安定のための有収率の向上</p> <p>④⑤⑥投資計画に基づく耐震化の推進</p> <p>⑦応急給水拠点「安心の蛇口」の整備(※)</p> <p>(※熊本地震の状況等を踏まえ、平成29年度整備1か所→3か所に前倒し、H37年度までの整備目標11か所→20か所に倍増)</p>
----------	--

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・給水戸数増加に伴い料金収入が前年度を上回るとともに、修繕費等の費用減少により、経常収支比率及び損益は目標を達成した。 ・有収率は、漏水調査等による漏水箇所の把握及び迅速な修繕工事を実施したものの、目標を下回った。平成30年度は、高感度音圧センサーを活用した漏水調査機器を1基から2基に拡充し、効率的な漏水調査を実施するほか、老朽管の解消を進め、有収率の向上を図る。 ・基幹施設の耐震化着手、基幹管路及び重要給水施設に至る管路の耐震適合率は、計画どおり工事を実施し、目標を達成した。 ・「安心の蛇口」については、平成29年度に新たに3箇所設置し、給水エリア内の3市1町全てに1箇所以上整備した。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施	今後の方向性
	給水収益の増加が見込めない中、企業債残高の抑制と、水道施設の老朽化対策及び耐震化、危機管理対策等を、併せて推進すること。	「長野県公営企業経営戦略」の着実な推進を図るとともに、将来の広域化を見据え、関係市町との業務の共同化、連携についての研究を継続的に取り組み、可能なところから実施していく。

3 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	プロジェクト No	細事業名	29年度 実施内容(実績)	職員数(人)	29年度		30年度(当初)
					(当初)	(決算)	
1		水道事業(末端給水事業)	<ul style="list-style-type: none"> ・基幹管路・基幹施設の耐震化 ・有収率向上対策の推進 ・天龍村の簡易水道に係る事務の代替執行 ・水道メーターを活用した一人暮らし高齢者の見守りシステム実証実験に着手 ・危機管理対策推進員(県警OB、本庁)、技術職の次長(現地機関)の配置(電気・水道事業共通) ・「安心の蛇口」の前倒し整備 ・関係市町との「災害時連携協定」の締結及び合同訓練の強化 	45.00	7,276,070	6,694,249	7,210,704
合計				45.00	7,276,070	6,694,249	7,210,704